
基礎分野

「専門基礎分野」及び「専門分野」の基礎となる科目を設定し、併せて、科学的思考力及びコミュニケーション能力を高め、感性を磨き、自由で主体的な判断と行動を促す

授業科目	教育学	講師名	非常勤講師	単位数	1単位
				時間数	15時間
				年次	2年次
				学期	前期
学習目標	看護と教育の共通点について学び、その学びを今後の看護実践や実生活において活かすことができるようになる。				
回数	主題	学習内容および方法			授業形態
1回	現代社会の特徴と教育を巡る問題	情報化社会の進展に関わる子どもの問題、格差社会、学力問題、学校病理など、近年教育現場で問題、課題となっている事柄が多様であることを理解する。また、これらのような課題解決のためには、どのようなことが必要なのかについて議論する。			講義
2回	教えることの方法	教育学の中でも、特に教育方法に関する内容に焦点を当て、教育方法や技術に関する基本的な事項について理解する。そして、教育実践と看護実践の共通点や、今後の看護実践に活かすことができる方法にはどのようなものがあるのかについて考える。			
3回	ケア、健康と教育	ケアに関する基本的な事項について学び、ケアが保健医療や看護のみならず、人間形成と教育に関わる重要課題であることを理解する。また、学校教育現場で行われている健康教育の実態について概観し、その現状や課題、医療現場との連携のあり方などについて考える。			
4回	学校現場での心の問題	学校教育現場において以前から問題となっている不登校、いじめ、非行などの問題行動の改善、解決に向けて行われる生徒指導や教育相談、またカウンセリングなどの方法の基本的な事項について学ぶ。そして、その中で今後の看護実践に活かすことができる方法にはどのようなものがあるのかについて考える。			
5回	特別支援教育の現状と課題	特別支援教育の現状や課題について取り上げる。そして、今後は学校教育現場だけでなく、医療、福祉などの専門職や地域との連携した取り組みが必要であることを理解した上で、医療、看護の観点から具体的にどのような貢献ができるのかについて考える。			
6回	生涯学習の理念とそれを実現する教育システム	生涯学習の基本的な理念について概観する。そして、生涯学習を具体的に実現している大学教育システム及びそこで学ぶ社会人学生の事例を取り上げ、「働き出してから、常に学び成長し続ける姿勢を持つことが必要である」ことを理解する。			
7回	諸外国の教育学と教育実践	諸外国の教育事情について取り上げる。特に、近年の PISA 調査で良い成果を見せているフィンランドの「フィンランドメソッド」について概説する。そして、どの国の教育も「各国が歩んできた歴史や文化など、様々な背景を踏まえて現在の教育が成り立っていること」を理解する。			
8回	試験				
評価方法	平常点 35 点(毎回の授業のリアクションペーパー、授業への参加態度など) 最終試験 65 点(論述形式の問題を予定)				
テキスト 参考書等	授業時に毎回パワーポイントのスライド資料を配布する。				
備考	講義中に適宜ディスカッションの時間を設ける予定である。「評価方法」における参加態度は、このディスカッションへの参加態度によって把握する。				

授業科目	英語Ⅱ	講師名	非常勤講師	単位数	1単位
				時間数	30時間
				年次	2年次
				学期	前期
学習目標	特に薬分野の英語ボキャブラリー、スピーキング能力を高める。				
回数	主題	学習内容および方法			授業形態
1回	ユニット1	“Please speak more slowly”より理解を深める為の質問方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			講義
2回	ユニット2	“Where are you from?” 個人情報の聞き方を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
3回	ユニット3	“Could you tell me your address, please?” 丁寧な英語の使い方を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
4回	ユニット4	“What department do you want to visit?” 詳細情報の聞き方を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
5回	ユニット5	“Where is the X-ray department?” 道案内の方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
6回	ユニット6	“What are your symptoms?” 医学的症状の違いについて学ぶ。リスニングとスピーキング。			
7回	ユニット7	“Where does it hurt?” 患者の病状についての質問方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
8回	テスト1	ユニット1～7のテスト。リスニングとスピーキング。			
9回	ユニット8	“Have you ever had any serious illnesses?” 患者の病歴についての質問方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
10回	ユニット9	“Take one tablet, four times a day?” 頻出する薬とボキャブラリーについて学ぶ。リスニングとスピーキング。			
11回	ユニット10	“Let me make an appointment for your test?” 予定、時間および医学用語について学ぶ。リスニングとスピーキング。			
12回	ユニット11	“Your Surgery will be tomorrow at 9 a.m” 患者の手術準備方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
13回	ユニット12	“How are you feeling today?” 患者への症状質問方法を学ぶ。リスニングとスピーキング。			
14回	復習	ユニット8～12の復習。リスニングとスピーキング。			
15回	テスト2	ユニット8～12のテスト。リスニングとスピーキング。			
評価方法	テストの点数、宿題、授業への参加				
テキスト 参考書等	テキスト：知念クリスティーン「クリスティーンのやさしい看護英会話」医学書院				
備考					